

ケアワーカーと医療的ケアの資格を同時に取得する

1. ケアワーカー（介護福祉士）の取得

ケアワーカーは、社会福祉士・精神保健福祉士と並んで、福祉系三大国家資格のひとつです。厚生労働大臣指定の学校を卒業し、国家試験に合格することが最短の道です。指定の学校には4年制大学、短期大学、専門学校、福祉系高校などが含まれます。2022年までは、そのほかに特例措置がありますので、長期間かかっても良いという方は、それによって資格取得も可能です。

2. 医療的ケアの取得

医療的ケアの認定資格を取得するためには、ケアワーカーの国家資格を有する者が医療的ケアの基本研修（演習）を受けた後に、実地研修を受ける必要があります。実地研修は、半年以上にわたって、都道府県に登録された研修機関で研修を受ける必要があるため、就職先で勤務しながら資格取得することは困難です。

3. 同時に取得する方法

最近、ケアワーカーと医療的ケアの資格を同時に取得する方法が認められました。高校を卒業した後に、認可を受けた学校において、ケアワーカーに必要な単位を修得することと医療的ケアの登録を受けた病院での実地研修を合計3年間で行うコースです。

現状では、認可を受けた養成校は岡山県にある川崎医療短期大学のみで、医療介護福祉科に3年間就学した後に国家試験を受験します。合格すれば、両方の資格を取得して100%就職可能です。

ホームページ：<https://j.kawasaki-m.ac.jp/subject/cw.html>

4. ご注意！

日本語で提示される「メディカルケアワーカー®（看護助手）」は医療ケアワーカーとは別の職種ですので、間違えないようご注意ください。

ホームページに戻る : <http://ojrat.gl.xrea.com/>